

令和7年4月

保護者様

大阪市立榎並小学校
校長 梅山 仁美

児童の学校生活に関わるお知らせとお願い

春たけなわの候、保護者の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、いよいよ新年度がスタートしました。児童は元気に登校し、新しい学年の学習に頑張っております。それぞれの児童が安心して、安全に仲良く学校生活を送るために、本校では以下のような生活指導上の約束ごとを決めております。保護者の皆様には、その趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

1. 児童の登校時刻……午前8時40分から『朝の会』が始まります。朝の会に間に合うように登校させてください。教室に入れるのは8時30分からです。早く来すぎないようにお気をつけください。
2. 児童の下校時刻……午後4時10分（年間を通して同じ時間です。）
3. 水筒持参などについて…夏場だけに限らず、1年を通して水分補給は大切です。できる限り持たせてください。
 - ・ 水筒は、よく洗った清潔なものをお願いします。
 - ・ 氷結させたものは、もってこないでください。
 - ・ 自分の適量を知り、余らない程度の量を入れてください。
 - ・ 容器については、できるだけ頑丈で破損しにくいものをご用意ください。
 - ・ 水筒は肩からかけられるものを用意してください。（手に持って歩くのは危険です。）
 - ・ 交通安全上、大変危険ですので、登下校の際に、飲みながら歩かないようご家庭でも指導してください。

4. 服装について

- (1) 登下校時の服装について……標準服・黄色帽子を着用して登校します。
(名札は学校で預かります。登校後に名札をつけ、下校前に名札をはずします。)
1年を通して長ズボン（黒か紺色に限る）の着用を認めます。華美なものは避けてください。女子は長ズボンを着用する場合、スカートは不要です。尚、卒業式や周年行事などの式典は標準服での参加となります。
(※令和8年度からは学校指定のものに限ります。)
- (2) 夏季の服装について……本校では、衣替えの時期を特に設定しておりませんので、暑くなったら適宜上着を脱いで登校させてもらってかまいません。半袖も可です。
 - ・ 首に巻く冷却タオルも必要に応じて持たせていただいても構いませんが、安全性が確保されていて、自分で管理できるものにしてください。

(2) 冬季の服装について(詳細は10月配布の「冬季の服装について」をご確認ください。)

①手袋について

寒い時期になると、朝の登校時などにポケットに手をつっこんだまま歩く児童が見られます。ポケットに手を入れたまま歩くことの危険性を理解させ、手を出して安全に歩くよう指導しています。登下校時のみ、手袋の着用は認めています。

②登下校時の服装について

登下校中は原則として標準服着用ですが、体調や気候に合わせてブラウスの上にセーターやベスト(紺に限る)のみを着用しての登下校を認めています。なお、登下校時のみ標準服の上にジャンパーなどの着用を認めます。ただし、教室の個人ロッカーに入るものにしてください。

また、体調に合わせてタイツ等も認めています。ただし、体育時はタイツ等を脱ぐこととなりますので、靴下を持たせてください。(運動や調整が難しくなります。)

③マフラー等について

車等との接触巻き込み事故防止の観点から、マフラーの使用は禁止にしています。ネックウォーマーについては、登下校時のみ着用を認めています。

5. その他について

1. 運動靴等について

学校では、下靴で体育学習を行ったり、運動場で遊んだりします。靴を選ばれるときは、運動に適したものをご用意ください。

2. ソックス等について

ルーズソックスやレッグウォーマー等体育学習や運動に不適切なものは、認めていません。

3. 髪染め、ピアス、アクセサリ等について

製品によっては、子どもの身体に不適切なものもあります。また落ち着いて学習に取り組ませるため、髪染めやアクセサリ等はさせないようご協力ください。

4. 忘れ物等について

登校中、または、いったん学校に入ってから忘れ物に気づいても、安全上の観点から家には取りに戻らないよう指導しています。忘れ物がないか、一声かけていただければと思います。また、下校後(いきいき活動に参加中)も同様に、忘れ物があっても学校(教室)に取りに来ることのないように指導しています。

5. 落とし物等について

記名のない落とし物が大変多いです。持ち物等には、必ず記名させるようお願いします。記名のない落とし物等は、職員室前に落とし物ロッカーに入れていきます。お心当たりがある場合は、ご来校の折にロッカーをごらんください。

6. 装着物について

- ・ポーチ等の装着は安全上の観点から認めていません。髪留めなど必要最低限の装着物に関しては、危険性がなく華美でないものをご用意ください。
- ・健康に関するもので装着が必要な場合は、連絡帳にて担任にお知らせください。
- ・キーホルダーは目印となるもの1つまでにし、複数個や、光る物、音が鳴る物、危険性のある物、動作性のある物等は付けないようにしてください。

**その他学習に必要でないものを身につけさせたり、学校に持って来させたりすることのないようご家庭でもご留意ください。
破損や紛失、その他トラブルについては、責任を負えません。**

裏面もご覧ください。

6. 教科書の持ち帰りについて

児童のランドセルの中身の重量が重くなっていることによる安全面や健康面での危険性が考えられます。小学校で学習する内容が増えたことによる教科書のページ数の増加、また上下巻に分かれていた教科書が学年によっては1冊にまとめられたことなどが要因となり、ランドセルの中身の重量が重くなっている事実があると感じております。

そこで、本校では一部の教科書等については置いて帰ることもできるというようにしています。詳しくは以下の表をご覧ください。

「教科書等の持ち帰り」についてのきまり

国語・算数	毎日持ち帰る。(学級ごとに異なる場合がある。)
社会・理科・生活・音楽 道徳・体育・図工・書写 家庭・外国語	宿題等で必要なときは持ち帰るが、置いて帰ることもできる。(自分の机の中やロッカーで管理する。) また、教科によっては学級で集めて管理することもある。(学級によって収納場所の広さに差があるため、集めるものについては学級ごとに異なる場合がある。)

※学期末には、学級で集めて管理しているもの以外は基本的に持ち帰る。

7. 早退時のお迎えについて

ご家庭の事情で早退される場合も必ず保護者の方や家族の方がお迎えにきてください。子どもだけで帰らせることはできません。また、お迎えに来ていただいた際に、保護者の方には門の前で待たずに、呼び鈴を押して、中に入ってくださいますようよろしくお願いします。

どうか趣旨をご理解いただき、より一層、本校の教育活動へのご理解とご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。